



平成27年10月2日

各 位

会社名 株式会社 大 和  
 代表者名 取締役社長 宮 二 朗  
 (コード番号：8247 東証第二部)  
 問合せ先 業務本部  
 経理部長 長 嶋 和 生  
 (TEL. 076-220-1100)

## 第2四半期累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ

平成27年4月13日に公表いたしました、平成28年2月期（平成27年3月1日～平成28年2月29日）の第2四半期累計期間の業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

1. 平成28年2月期 第2四半期連結累計期間業績予想数値の修正（平成27年3月1日～平成27年8月31日）  
 (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	24,000	280	210	50	1円78銭
今回修正予想 (B)	23,350	320	360	190	6円77銭
増減額 (B - A)	△650	40	150	140	-
増減率 (%)	△2.7	14.3	71.4	280.0	-
(ご参考) 前第2四半期実績 (平成27年2月期第2四半期)	23,956	274	203	1,182	42円09銭

2. 平成28年2月期 第2四半期個別累計期間業績予想数値の修正（平成27年3月1日～平成27年8月31日）  
 (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	23,000	330	200	50	1円78銭
今回修正予想 (B)	22,130	290	270	120	4円27銭
増減額 (B - A)	△870	△40	70	70	-
増減率 (%)	△3.8	△12.1	35.0	140.0	-
(ご参考) 前第2四半期実績 (平成27年2月期第2四半期)	22,751	321	190	1,216	43円29銭

### 3. 第2四半期累計期間の業績予想修正の理由

#### (連結)

第2四半期累計期間の連結業績につきまして、売上高は、百貨店業の雑貨部門や北陸新幹線開業に伴う子会社のホテル業が好調な推移となりましたが、昨年3月の消費増税前の駆け込み需要に係る反動の影響もあり、当初予想には至りませんでした。

利益面では、百貨店業において、中元期の運営体制の見直しなど、損益改善に幅広く取り組んだことに加え、ホテル業の利益貢献もあり、営業利益、経常利益および四半期純利益につきましては、当初予想を上方に修正いたします。

#### (個別)

第2四半期累計期間の個別業績につきまして、売上高および営業利益は、当初予想に至りませんでした。

経常利益および四半期純利益につきましては、概ね連結と同様の理由により、当初予想を上方に修正いたします。

なお、通期の業績予想については、先行きの不透明感もあり、連結・個別とも現時点では修正せず、当初予想を据え置いております。

以上